

# 第3学年「理科」シラバス

3年生ではこんな学習をします

## 学習の目標

身近に見られる動物や植物を比較しながら調べ、見出した問題を興味・関心をもって追究する活動を通して、生物を愛護する態度を育てるとともに、生物の成長の決まりや体のつくり、生物同士のかかわりについての見方や考え方を養います。

光、電気、及び磁石を働かせた時の現象を比較しながら調べ、見出した問題を興味・関心をもって追究したりものづくりをしたりする活動を通して、光、電気及び磁石の性質についての見方や考え方を養います。

日なたや日陰の地面を比較しながら調べ、見出した問題を興味・関心をもって追究する活動を通して、太陽と地面の様子との関係についての見方や考え方をいいます。

## 学習の方法

観察、実験、飼育、栽培などの直接経験を重視し、実感を伴った理解ができるようにします。

地域の公共施設や学校図書館、コンピュータなどを活用して、資料の収集、活用、整理などを行うようにします。

児童が主体的に問題解決ができるよう、グループや個人での活動をできるだけ取り入れます。

総合的な学習と関連をもたせ、活動の時間を確保します。

## 学習の評価

理科では、次の観点で評価します。

「自然に興味・関心を持ち、見いだしたことを生活に生かそうとする。  
学習への参加態度、発表、提出物など」

「自然事象を比較しながら問題を見つけ、違う点や共通点をとらえ問題を解決する。」  
行動観察、ワークシート、テスト、発表、ノートの内容など」

「簡単な器具や材料を使って観察、実験やものづくりを行い、その過程や結果を分かりやすく表現する。  
行動観察、観察記録、テスト発表、ノートの内容など」

「生き物の体のつくりや成長過程、日光とかげの動きや暖かさとの関係、電気や磁石の性質を理解する。  
発表、プリント、テストなど」

## 年間の学習計画

	学習する単元	学習の内容
前期 45時間	1 生き物をさがそう	校庭や公園、野原などで生き物を探し、虫メガネなどでくわしく調べます。
	2 植物を育てよう(1)	植物の育ち方を調べるために種をまき、芽生えや成長の様子を観察します。
	3 チョウを育てよう	チョウの育ち方を観察して、成長のきまりについて理解します。 チョウの体を調べ、昆虫の体のつくりについて理解します。
	4 風やゴムでうごかさう	風ので動く車を作り、風の強さを考えて車の動きを調べます。 ゴムの力で動く車を作り、車の動きを調べたり、決めた場所で止まるようにくふうしたりします。
	5 植物を育てよう(2)	春に種をまいた植物の変化の様子を観察します。 植物の体は根・茎・葉からできていることを理解します。
	6 虫を調べよう	昆虫の体のつくりや、育ちを調べ、種類によって特徴があることを理解します。 こん虫の成長の順序についてまとめ、植物とのかかわりについて理解します。
後期 45時間	7 光とかがみ	鏡を使って日光を反射させ、光の進み方を調べます。鏡で日光を反射させて重ねたり、虫眼鏡で日光を集めたりして、日光をものに当てると、ものの明るさや暖かさが変わることをとらえます。
	8 かげと太陽	日陰の位置の変化を調べ、影のでき方と太陽との関係をとらえます。日光によって地面があたためられ、日なたと日陰では地面の暖かさや湿り気に違いがあることをとらえます。 かげの動き方を、太陽の動きと関係づけて理解します。
	9 ものと重さ	ものを手に持ったり、簡易てんびんを使ったりしてものの重さ比べをします。 同じ重さのものを形を変えたり、同じ体積のいろいろなものを使ったりして重さを比べます。
	10 電気の通り道	乾電池に豆電球などをつなぎ、電気を通すつなぎ方・通さないつなぎ方や、電気を通すもの・通さないものを調べ、回路についてとらえます。 磁石を使い、磁石につく物や磁石の動きを調べ、磁石の性質についてとらえます。
	11 じしゃく作って遊ぼう	磁石を使って、磁石につく物や磁石の動きを調べ、磁石の性質について学びます。 電気や磁石の性質を生かして、おもちゃを作ります。